

(お 知 ら せ)



平成24年 9月 3日

日本原子力発電株式会社

東海・東海第二発電所における安全向上への取組みについて

1. 当該期間の発電所の状況及び安全対策等

- (1) 発電所の状況
- (2) 安全対策の実施状況

2. 具体的な内容

(1) 発電所の状況

1) 東海発電所（廃止措置中）

①熱交換器撤去工事については、遠隔解体装置を使用した2号熱交換器本体の撤去作業を実施しておりましたが、8月9日に2号熱交換器吊り金具付け替え作業中（溶接後の焼鈍作業）に、上部閉止板溶接部に割れが発生しました。

（8月9日お知らせ済み）

その後の原因調査で熱による応力差が生じ、強度の最も弱い当該のシール溶接部が割れたと推定しました。現在、割れた箇所を仮補修（当て板と詰め物取り付け）し、熱影響評価を行ったうえで、金具付け替え作業を再開しております。

②東海発電所における配管等に係る総点検について（指示文書対応）

ダストサンプラー配管に開孔が確認されたことに対し、その事象が社内に共有されるのに時間を要し、对外通報が遅れたことから、4月19日、原子力安全・保安院より、維持管理設備の総点検指示文書を受領しました。この指示に基づき、点検を実施しておりましたが、全ての点検が終了したことから、点検結果を8月30日に、原子力安全・保安院に報告いたしました。

（5月7日、5月31日、8月9日、8月10日、8月30日お知らせ済み）

当社として、今回の指示文書を重く受け止め、再発防止に努めてまいります。

2) 東海第二発電所（定期検査中）

定期検査で計画した工事や、地震、津波により影響を受けた機器の修繕はほぼ完了しており、現在は地震・津波に対する安全対策工事の一部や更なる安全確保のための対策に向けた検討、調査を実施しております。

(2) 安全対策の実施状況

原子炉建屋への水素ベント装置設置を実施しております。

以 上